

令和２年度 指定管理者年度評価シート

１ 公の施設の基本情報

施設名称	亥鼻公園集会所
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	本施設は、千葉市発祥の地として設置された歴史公園内にあり、本市や日本の歴史・風土への理解を深める文化活動の場として機能するとともに、周辺エリアの活性化や市内観光の振興に寄与する。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・市民の文化、コミュニティ活動等の場を幅広く提供すること。 ・市内の観光拠点の一つとして広く周知を図り、周辺公共施設等と連携し、亥鼻山への来場者が憩える場を提供すること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入による市民サービスの向上により、さらに多くの市民に利用してもらう効果を見込んでいます。
成果指標※	① 施設利用者数
数値目標※	① 2,600人／年 以上
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

２ 指定管理者の基本情報

指定管理者名	株式会社 塚原緑地研究所
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市美浜区高洲三丁目11番3号
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年）
選定方法	公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

３ 管理運営の成果・実績

(１) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和２年度実績	達成率※
施設利用者数	2,750人／年以上 (2,600人／年以上)	1,833人	66.7% (70.5%)

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(２) その他利用状況を示す指標

指 標	令和元年度実績
選定時は未設定	

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和2年度	【参考】 令和元年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	9,107	8,670	実績－計画	357	コロナ支弁
	計画	8,750	8,665	計画－提案	0	
	提案	8,750	8,750			
利用料金収入	実績	334	657	実績－計画	△ 276	コロナウイルス感染症による休業等
	計画	610	595	計画－提案	10	
	提案	600	590			
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	9,441	9,327	実績－計画	81	
	計画	9,360	9,260	計画－提案	10	
	提案	9,350	9,340			

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和2年度	【参考】 令和元年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	5,391	5,273	実績－計画	422	
	計画	4,969	5,470	計画－提案	△ 718	
	提案	5,687	5,580			
事務費	実績	3,287	3,159	実績－計画	△ 587	光熱水費の減
	計画	3,874	3,120	計画－提案	885	
	提案	2,989	3,097			
管理費	実績	315	284	実績－計画	△ 316	
	計画	631	628	計画－提案	△ 23	
	提案	654	643			
委託費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
その他事業費	実績	0	42	実績－計画	△ 30	
	計画	30	42	計画－提案	10	
	提案	20	20			
本社費・共通費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	8,993	8,758	実績－計画	△ 511	
	計画	9,504	9,260	計画－提案	154	
	提案	9,350	9,340			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和2年度	【参考】 令和元年度
自主事業収入	実績	7,058	8,804
その他収入	実績	0	0
合計	実績	7,058	8,804

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和2年度	【参考】 令和元年度
人件費	実績	2,805	3,130
事務費	実績	299	313
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	258	298
事業費	実績	4,336	5,935
利用料金	実績	0	0
その他事業費	実績	0	0
本社費・共通費	実績	0	0
合計	実績	7,698	9,676

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和2年度	【参考】令和元年度
必須業務	収入合計	9,441	9,327
	支出合計	8,993	8,758
	収 支	448	569
自主事業	収入合計	7,058	8,804
	支出合計	7,698	9,676
	収 支	△ 640	△ 872
総収入		16,499	18,131
総支出		16,691	18,434
収 支		△ 192	△ 303
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者2,750人の達成	D	新型コロナウイルス感染症に伴う施設休館等の影響あり、達成率66.7% (70.5%)

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	コロナ支弁額を除く、原協定額と同額の支出

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：選定時の提案額から10%以上の削減

B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減

C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減

(D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)

－：対象外(市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理			
市民の平等利用の確保	B	C	計画、提案どおりの運営業務を実施
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実			
管理運営の執行体制	C	C	計画、提案どおりの運営業務を実施
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務			
施設の保守管理	C	C	利用者アンケート等において、備品や清掃等良い評価を得ている。 定期的な消毒等、感染症対策を行った。
設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保			
開館時間・休館日	C	C	新型コロナの影響により、近隣施設との連携事業は全て中止となったが、その他広報活動等については、計画、提案どおりの運営業務を実施
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実			
利用者への支援	B	C	計画、提案どおりの運営業務を実施
利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施			
施設の事業の効果的な実施	B	C	感染症対策を行いながら、茶店を運営した。新型コロナの影響により中止せざるを得ない催事が多かった。
自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成	C	C	計画、提案どおりの運営業務を実施
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。

B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。

C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。

D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。

E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
周辺エリアの活性化や周辺施設との連携のため、ホームページで、いのはな亭から周辺施設へのリンクを貼ることを検討していただきたい。	令和2年度	千葉市立郷土博物館、千葉県文化会館との相互リンクを検討する。
ウィズコロナの観点から、県内の利用者が増えるような取り組みを積極的に検討していただきたい。	令和2年度	県内向け広報媒体の活用を検討する。
他の施設のアンケートのやり方も参考にして、改善に向けた利用者の細かい意見も組みあげられるように工夫していただきたい。	令和2年度	質問項目の細分化について、検討する。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	〈集会所利用者アンケート〉 (調査方法) 集会所利用者にその都度用紙を配付し、回収 (回答者数・調査対象) 99件(団体ごと)・亥鼻集会所の利用者 (質問項目) 利用人数、利用頻度、住まい、利用目的、施設(備品)状況、清掃状況、売店の品揃え、従業員の対応、自由記載欄 〈庭園文化講座アンケート(自主事業)〉 (調査方法) 講座参加者に資料とともに配付し、終了時に回収 (回答者数・調査対象) 4人・庭園文化講座の参加者 (質問項目) 性別、年齢、住まい、文化講座を知ったきっかけ、講座への参加状況、当日の講座について
	回答者数	
	質問項目	
結果	〈集会所利用者アンケート〉 ・利用人数については、5名以下が84%と大半を占めていた。 ・利用頻度は、リピーターが84%、6回以上利用している者が47%であった。 ・利用者の住まいは、千葉県外が42%、次いで千葉県内が30%、市内は28%と、利用者の多くが千葉県外にお住まいの方である。 ・利用目的については、写真撮影が91%を占め、その他茶会、会合等の用途で利用されている。 ・施設(備品)、清掃、従業員の対応の状況については、「満足」「ほぼ満足」の割合が95%以上を占めており、良好な評価を得ている。 ・自由記載欄(一部抜粋) 「やさしい丁寧な対応ありがとうございました。また利用させていただきます。」 「お団子、うどん、おしるこ美味しかったです。水曜日お団子やすみ。食べたかったです。」 「とても素敵な場所で、楽しく過ごせました。」 「コロナ禍の状況の中、貸し切り利用でき、とても助かりました。」 〈庭園文化講座アンケート(自主事業)〉 ・12月一回のみの開催で、回答数4名全て女性で、年齢は40歳以上。 ・参加者の住まいは、市内3名、市外1名。 ・講座への参加状況は、「はじめて」の参加者1名以外は、リピーターの参加者3名。 ・講座の内容については、好評を得ている。 ・庭園文化参加者からの主な感想(一部抜粋) 「先生、スタッフが親切で良かった。楽しくできました。」 「楽しく学べるのが良かったです。庭園文化講座全て出席したいです。」 「お団子がとても美味しかったです。」	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
子供連れ客の場合、子供向けの飲料の品揃えの充実望む。	これまでお茶類が中心だったため、子供向けの甘い飲み物を揃えた。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	所見	施設の管理は安全優先で定期点検を計画通り実施した。 自主事業の庭園文化講座は参加者から良い評価を得ているので、継続実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大による休業、感染拡大傾向が収まらない中、計画した10回のうち3密とならない12月のみの実施となった。施設の利用者収入、自主事業収入は、前年比激減となった。その中でも、お客様への対応、施設の備品に関しては高い満足度が得られた。売店の品揃えについてプラスαを望む声もあった。食品添加物の入らないお団子、おしるこ、お煎餅など素材独自の食感、味覚を楽しめ、健康志向のファン、リピータが多かった。
----------	---	----	---

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	成果指標については、新型コロナウイルス感染症に伴う施設休館等による影響により、達成できなかった。 利用者アンケート等の結果においては、従業員の対応、清掃や備品などについて、好評を得ており、また、利用者のご意見についても随時対応していることから、良好な管理運営がなされていると評価できる。
----------	---	----	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

--